学校沿革の概要

明治　６年	小学校を創設，雪鶏舎と称する。
明治２０年	三津口簡易小学校と改称する。
大正　元年	高等科設置，三津口尋常小学校と改称する。
大正　３年	旧校舎から現在地に移転する。
昭和　３年	新校舎を落成する。
昭和　４年	水尻分教場を増築落成する。
昭和１０年	増築新校舎を落成する。
昭和２０年	水尻分教場を廃止し，本校に統合する。
昭和２９年	学校給食を開始する。
昭和３１年	東西通学路の舗装を完了する。
昭和３５年	新校舎落成し，校歌を制定する。
昭和４７年	トランペット鼓隊（金管バンド）を編成する。
昭和４８年	給食室，家庭科実習室が完成する。
昭和５７年	運動場の夜間照明灯が新設される。
昭和５９年	アスレチックの落成祭を行う。
平成　元年	プールが完成する。西坂フェンスが完成する。
平成　３年	新校舎建設のため，運動場に仮校舎を建設する。
平成　４年	新校舎が落成する。
平成　６年	渇水で夏季休業中のプールの使用を禁止する。
平成１０年	屋内体育館が落成する。
平成１２年	コンピュータルームにパソコン，校内ＬＡＮシステム， 図書室検索システムを整備する。
平成１３年	３月２４日１５時２８分，芸予地震が発生する。 体育館，校舎，給食室にひび割れが発生する。 国旗・校旗掲揚台を設置する。
平成１４年	２月２日，公開研究会を実施する。
平成１５年	１月２２日，公開研究会を実施する。２月，広島県教育奨励賞を受賞する。 １２月，アスレチック跡地を果樹園にする。
平成１６年	広島県道徳教育実践研究指定校（平成１６・１７年度）に指定される。 相次ぐ台風により，３度の休校措置をとる。
平成１７年	１月２８日，公開研究会を実施する。３月２０日，呉市と合併し，校名が呉市立三津口小学校となる。 １１月１日，放課後児童会が開設される。
平成１８年	１月２７日，公開研究会を実施する。 文部科学省地域指定「豊かな心を育てる地域推進事業」研究協力校に指定される。 （平成１８・１９年度） ９月２４日，三津口保育所と最後の合同運動会を実施する。
平成１９年	１月１９日，公開研究会を実施する。
平成２０年	１月１８日，公開研究会を実施する。
平成２１年	１月３０日，公開研究会を実施する。 ４月３０日，小中一貫教育研究指定を受ける。
平成２２年	１月１５日，安浦中学校区小中一貫教育研究会を実施する。 １月２７日，呉市教職員研究物「学校課題研究の部」で優秀賞を受賞する。 ２月９日，呉市教職員研究発表大会で「思考力・表現力を高める授業の創造」 ～ 学びを活用する力を高める算数授業の創造 ～ について研究発表を行う。 ４月２３日，小中一貫教育研究指定を受ける。
平成２３年	４月２５日，小中一貫教育研究指定を受ける。
平成２４年	４月２４日，小中一貫教育研究指定を受ける。 １１月１５日 安浦中学校区小中一貫教育研究会を実施する。
平成２５年	１０月２３日　地域公開　道徳参観日を実施する。